



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは戦争の広島を原爆をよく知っていたつもりでしたが自分がまったく理解できていないことに気がきました。だからこそこの授業で多くのことを学べたと思います。みな平和、平和としているけれどちゃんと戦争のことをよく理解して、平和をうたえなければ、それは真の平和ではないと思いました。原爆で亡くなった人々は、伝えること、伝えることができません。しかし今この授業から学ぶことでできたぼくらは次の世代へ伝えることができます。戦争を知ることは平和への第一歩、第一段階にすぎません。しかしその一歩を知らなければ、平和は語れないと思います。だから、ぼく達に、戦争、原爆とはなにかを思い出してくれた先生方にかんしゃしています。ほんとうにありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、原爆のときの辛さ、原爆がどういうものなのか何時に投下されたかなどよく分かりました。

原爆のとき、助けを求める人々の生々しさ、それを残そうとする原爆しゅう館でも当時の生々しさと差がありすぎるのを知りました。

原爆を体験していない私はこおいと思いました。けれど、原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して私は、

原爆に関する本、資料をよみ原爆についてくわしく調べようと思いました。

90分間の短い時間で原爆のことがよく分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/19

原爆先生、今回の授業、ありがとうございました。

私は、この授業でやはり戦争、また、原爆での攻撃は、してはいけないと思いました。

1945年、8月6日、午前8時15分、広島に原爆が投下され、人々は、たくさんの人々は、亡くなってしまった。原爆先生のお父さん、池田義三さん。

リトルボーイがおちた時、ドラム缶の影にかくれていたため、少ししか被害を受けなかったけれど、救出作業のときは、とても胸が痛くなったのではないかと思います。

また、亡き被爆者の話をきいて、とても、背すじがゾクッとするように、こわくなりました。ウランや放射線などについても、よく知れてよかったです。ウランkgがゴルフボール1個くらいとは知らなかったです。とても驚きました。

私は、この学習で学んだことを、次の世代、また次の世代に、伝えていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この授業をとおして学んだことが
たくさんあります。まず広島に投下された原爆
の名前「リトルボーイ」ということ。次に原爆
を落とす候補になっていた都市は、広島、小倉、
長崎あともう一つ京都です。京都は「落とす候補」にな
っていたけれど京都はすべし都 ぼく発はだめということ
で最終的に取り消されました。すき興味をもりました。
逆にこわかったこともありました。まず、水の中に入った
人をもらあげたときその人のうでの肉がとれて
骨やぼうが見えた。というのがこわかった。あと、皮が
ベロベロになったとこもこわかったです。こわいだけ
ではなくちょっと気持ち悪いな。とも思いました。
ぼくは疑問に思うことがあります。
なぜ原子爆弾を落とすという方があったのでしょうか。
それをなぜ広島、長崎と2つのとに落とすのだらうか。
ぼくはこの原爆先生(池田先生)の特別授業をう
けてちょっとこわい、気持ち悪いということを感じました。
全てのことを聞くと、池田さんの父、池田義三さんは
とても勇敢な人だったということを感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/19

私は最初、原爆先生が来ると聞いて
原爆という名前の先生が来るんだなと
思っていました。原爆というのは先生の
名前ではないと知ったところで私は
本当の原爆のこあさを知りました。
人間の状態だとは思えないほどの
生々しい話を聞きました。それから私は
なぜあのような悲劇が起きてしま
ったのか、後に知ることになるのでし
ょう。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は池田さんの話を聞いていて、とても二わかったです。
 話に出てくる人たちのことを想そうすると、足てもりアんで、気持ちがわるくなりま
 した。「熱い熱い」と言いつながらはいかいする人たちの想を引いていると、気持ちが悪いのと同
 様に、なにか悲しい気持ちが二お上げてきました。それは、今の平和な日本には考え
 られないようなことでも、もし自分の友達や、家族なんかが二なんになっていたらと思つたら
 自然とそんな気持ちになりました。
 そして、どうせ死んでしまうのなら、苦しまずに、いっしょにすみになれた方が...とも、思っ
 ました。
 もっとも、生きたいと思っっていたかもしれない人たちや、これからという人たちの人生を二
 んてうばっていった、原子爆弾も、私はおそろい悪魔のようなへきたと思っ
 二このようなことはもう二度とおこらないてほしいと、心から思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、とても
よかったです。ぼくも広島平和記念公園に
いったことがありますが、よかったです。
あれよりもよかったのけんをしたなんてぼ
くには、できません。せ田さんは、すごい人だと思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて、もっと戦争のことについてくわしく知りたいと思いました。なぜならば、広島^の原爆はた^だいふ、昔のことだ^と思っていたからです。でも、池田しんとくさんのお父さんの体験のお話を聞き、そのように原爆を体験したことのある人がさいきんまで生きていた。ということで戦争はそんなに昔のことではないから、もっとくわしく知りたいと思いました。それに、しんとくさんとお父さんが広島原爆ドームのしりょう館にいった時のお父さんの一言、「キレイすぎる。」という言葉からも、ほんとうはどうかだったのか^かと思いもっとしりたいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12 / 18

私は、今回の特別授業を受けて、原爆のしくみや、その効果をよく知りました。ほんの少しのウランだけで、多くの人々が炭となりこたごたごたになったこと、一つの町に重傷者、死者があふれかえるほどとなった光景を想像するだけで、とてもおそろしくなりました。私は過去の話についてあまり聞いたことがなかったし、興味もなかったのですが、原爆先生の話で、昔に起こった出来事に興味をもちました。

また、実際にあった物事を後世に伝えることは、とても大切なことだと学びました。

最近では昔の出来事が人々の心から忘れかけられていることが多くあります。しかし、

原爆先生のような人がいるため、人はその出来事を思い出させられる。またその

出来事に興味をもたせてくれるからです。私は、実際に大きな災害や出来事

にはあったことはありますが、後世に伝える努力を怠りませんでした。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「7000℃の少年」というタイトルを聞いて驚きました。

何故驚いたのかというと、^{素直}に7000℃の本温がある少年と読みとる訳にもいかなしい全く意味が分かりませんでした。

さらに、話を聞いていて震えが止まらなくなりました。

話があまりにも生々しいからです。

池田義三さんは、酷い姿の人を助けられない悲しさに月胸が痛く感じないか、思います。終焉間際の人を助けられない悲しさは「どうして自分はこの人達を助けられないんだ」と自分で責めるときかたに成り兼ねません。

僕はこの話に興味を持ちました。

何故何も悪くない尊命が失われたのでしょうか。

とても残念です。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、原爆先生の話をきいてすごく
こわがたです。でも、始めてしること
がたくさんありました。原爆がお52
くるのは、小さな太陽以上の熱がくるとい
ことは、すこいことと分かりました。すこく
勉強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はこの授業で原爆の恐しさ、戦争のこわさについてよく分かりました。原爆先生の父は、すごくこわい思いで広島をそうさくしていったと思います。太陽を超えるあの原子爆弾は、とても多くの方が死んでしまて、大へんだ、た、恐ろしいということがとてもよく分かりました。ひふかやふいけたり、うい虫が死体についていたりして、とてもグロテスクだと思いました。なのに、軍人はよくそこでそうさくして、もう考えられないほどイヤでもや、たのかもしれないが、たかもしません。でも軍人はすごいと思いました。私は、どこも戦争しない世界であれがいい、殺し合いのない平和な世の中がいいと思います。この授業では戦争はとてもこわいことだと感じています。将来、戦争が起きないような国にしたいとすごく思いました。これから原爆が二度とないようになりたいです。世界がえいえんに平和でいてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この前は私たちのために特別授業をやってください
ありがとうございました。先生は、私には、
私は、原爆先生のお話しを聞いて、とても、原爆は、
こわいなーと、あらためて、思いました。
そして、私の心に残ったことがあます。これは、17さい
という、わがいのくに軍に入り、けんめいにたたかた
ことです。17さいといったら、高校生です。とてもせき
かんのある人なのだなと思いました。
そして、原爆のおそろしさ、広島市の人口は35万人
だと言うのに、被爆者と死者数をたすと38万人で
死亡率40%、5人に1人が死んでしまうおそろしい
ものだと感じました。
私は、この話を聞いて、これからの世代にこのお
そろしいことがあつたことをつたえていこうと思いました。
ほんとうにありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業をうけて、たくさん知ることがあります。

その中で特におぼろいだことは、原子爆弾投下都市に条件があったこと、ウランが60kgあたりのうち1kgしか爆発したることなどです。

ぼくはあらためて戦争や原爆がゆるさぬものだと感じました。原爆で35万人のうち被爆者数が24万人、死者数が14万人、死亡率40%。5人に2人は亡くなっていると知って、原爆は自分の思っているよりも、ずいぶんあぶないものだと分かりました。ぼくはこの特別授業をして、たくさん分かったことや、はじめて知ることがありました。原爆で亡くなった方々のためにも、死になくて死んだわけじゃない人のためにも、これかきを生きていこうと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受けて、世々さんおどろいたことがあります。まずおどろいたのは、池田義三さんが9日間も死体をさがし、もやすのをしているにおいがかすごりにおられたと聞き、死体をさがす人たちはとても大変だったのではなりのかなと言話を聞きそう思いました。ひんかかはかかれて、肉が見えた、と聞いた時はこおかったです。「リトルボーイ」には60kgものウランが入れてあったけど1kgだけがばくはつしただけで、死者数が14万トというおそろしりの数がウラン1kgで七くちってしまうというのにはとてもおどろきました。私はもしもウランが60kgがばくはつしたら私は広島全体が七くちってしまうのではなりのかな。と聞いていて、そう思いました。私は1回原爆ドームに行ってみたのかなと思いました。私は原爆先生の言話を聞き、少し興味をもちました。ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話をきいて、原爆がどんなものかそして原爆で
 どのくらいの人がかがいて死んだのかわかりました。そして毎秒500mの
 衝撃波をうけた人々が「リトルボーイ」がばくはつするまで、どんなことを
 考えているのか、つまりばくはつしたときどんなことをおぼつかないか、くも生きている
 人は、どういふことを考え、どういふ思いをしていたのか、ということが知りたくて聞きました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

もみい

とらじ

ぼくは、このおいた「~~広島原爆記年間~~」^{もみい}「~~広島原爆記年間~~」^{とらじ}を見てとして「なんでもなくひどい物なんだ」と思
 っていたけれど「本物は、池田義三が言葉に
 できないほどひどい物なんだ」と感じた時
 にその事をどうどうするだけじゃ心が
 苦しくなりました。そして、広島原爆記年
 間で「生ぬるし」と池田さんが言
 うくらいひどいんだ、と言う事は、本
 物が「どれくらいひどいんだ」のか
 ぼくには、よさうできません。そして、アメリ
 カが「原子爆弾」を日本におとす事をとめ
 る事が「できたのでは、ないかと思
 います。だから日本は、もう塗色対に原
 子爆弾が「おとされるだけ」えいん
 や、戦争が「起こるだけ」えいん
 をおこしてはいけなないとあら
 ためて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の言台を聞いて原爆はこわいと思いました。原爆は熱系、4所けぎ波放射線がたさんおいているのがわかった。原爆のあつさはすごい温度なのは、1秒がわかったです。しよげき皮の速さが毎秒500mのこしがりしました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原火暴先生の話を聞いて、想像するだけで、よくおいて人の死体などをはきこぶのにならたとい
うのが、とてもおどろきました。

本当にけいけんするのそを伝える絵や写真
じゃ、まったく伝わりかたが、ちがうと感じた。

自分たちはけいけんしたことのないことだから、2度とおこ
ってはいけないうことだけれど、ぼくは、人のいりよくて、か町
のすがななどに興味をもった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争未経験の私にとっては、あの話を聞いて
為になりました。広島くんはく言ひぬんかんの人形
でも、あまり良くない格こうをしていたのに、
池田さんのお父さんは「キレてすぎる」といっていて
現実ほ、もと恐しいと知りました。
9日目、でしたか？ある男の子が、母市のために、
助けを求めてきたのは、とても泣きそうに
なるくらい、戦争はよくないと知りました。
その話でも泣きそうになつたが、お父さんの
ビデオでも、悲しくなりました。昔より今の音が
技術が進歩しているから今よりも、もとひどく
なるから、いつまでもおかしくないロボットが、明日来る
かもしれない、今日来るかもしれない、と思うと、池田さん
の話を昨日おもいたしたりしました。今の日本も
朝鮮半島と戦争するかもしれないと思うので、その前に
池田さんなどの話を聞けてよかったです！

本当に、戦争の話を聞けてよかったです。
ありがとうございます！



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆のことはとても大変だったのは知っていたけど細かいところまでは知りませんでした。だけど原爆先生の特別授業を受けて原爆の熱線(中心温度が100万℃。地上の温度が3000℃。)のこと。原爆は思ったよりもすごく怖いということ。この他のことも全部初めて知りました。私はこの原爆をわすれないようにしようと思いました。



原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今回の原爆先生の特^{じゆこう}別授業をうけ
 て、あつためて戦争のこゝろのたておもしろ
 かったです。そして、あつたこゝろもあつた。広島におこ
 した原子爆弾のトルボームは、9632mのこゝろから
 おこした。おこした約6kmをすて、地上から600mのこゝろ
 で爆発したこゝろをたてておもしろい。
 自分はまたまた戦争のこゝろをたてたので、
 勉強し、またたてたこゝろをたてておもしろい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業をやり原爆のおそろしさがわかりました。まず600m上ではぼくはつしても地面でも3000℃とかいてあてびくりました。しかも、中心のおんどは100万℃とかいてあり想像ができません。この年の広島市の人口は35万人で、その中で死者数が14万人被爆者数が24万人で死亡率が40%で5人に2人がなくなっているときびくりました。原爆を投下してこの原爆を投下した人たちはひどいなと思いました。でも、ひどいけど結果はまちがいなくわかる京都をじゅうような文化ざいだからはいしてはならないと考えたのは、ひどいけど、じゅうような文化ざいははいしてはならないという心をもてるのはわかった。あらためてどこの国も戦争してはならないとおもった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゆこウの特別授業を受講して

表

広島ヒロシマの原爆ゲンバク は、すごくみさんなことを知りました。
はくたんはくたんで町をおそうのはいけないことだことだと
思いました。

原爆ゲンバク で、いっしょんで人が消えたというのは、
初めて知りました。

特別授業は、テレビで資料を見ながら説明
してくれたので、どうして広島にはくたんとをおとし
たのかなどが、よく分かりました。

手カウでがとけることか、太陽よりはくたんと
のほうが熱いというのには、びっくり
しました。

私は、この授業で、はくたんとで、町をおそう
と多くの人が苦しむことが分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞いて、小さな原子爆弾でも
おそろしい力があることを聞いておどろいた。

原爆先生のお話を聞くまでは、原爆につい
て、よく知らなかったし、ただおそろしいことしか分
からなかったけれど、原子爆弾はたくさんの種類
があること、投下の条件、原子爆弾のいりょく
などについてくわしく、具体的に知って、あらため
て、おそろしいことだと思ったし、やめてはならな
いこと、おとしはいけないと強く思いました。
私は、やめていることを止めることは、できな
いけれど、原爆について知らない人たちに、
教えてあげたいと強く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/18

今まで、戦争はこわいとイメージはありましたか、どんなこわさなのか、お考えのことかありませんでした。もちろん、原爆で多くの人か亡くなったことは知っていました。戦争とは、多くの人か亡くなることかこわいことです。亡くなった人は救世の術もない程います。一回、こういうこわさをしたのだから二度と戦争はあこしてはいけないといふことは、戦争に負けた日本は知っています。その中でも、ひさんたつたのが原爆です。この一瞬で多くの尊い命がなくなると今日の特別授業で学びました。今も原爆病で苦しむ人がいる現状が三つ目のこわさです。自分かもし、原爆を体験して、生きしいたから、原爆のこわさをわすれないで、原爆を知らない人に教えてあげたいです。今日の授業をきっかけに戦争や原爆のこわさを考えていきたいです。今日は原爆の特別授業をしいたたき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回の特別授業を受け、初めて知ったことから知っていたけど、くわしく知らないことがありました。その中で一番心に残ったのは、原爆先生のお父さんの体験です。たすけなくあつと思いがからたすけてあげられなく、くやしいと思つて気持ち優しい思いやりというのは、忘れてはいけなと改めて実感しました。これからそういう気持ちを大切に生きていきたいと思いました。

今回、分かりやすくおしえてくださりありがとうございました。

最後に質問ですが、トラックで運んだ人たちはどうなったのですか。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この話を聞くまで、原爆にあまり
興味がありませんでした。

原爆先生の話を聞いて、初めて、原爆の
おそろしさを知りました。

原爆先生の伝えかたがとてもよかったです。

マップ、絵、ビデオ、写真 あらゆる物を使
っての説明とても分かりやすかったです。

最後のビデオとても感動しました。

ほんとうにありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/19

今日は原爆についての授業をして下さってありがとうございます。図などを多く使っていて、むずかしいことも分かりやすかったです。今日の授業で改めて、原爆や戦争の恐しさや残虐さを感じました。太陽より原爆は熱い知りかどりました。義三さんのビデオを見たときは、同じような気持ちになり、感動して泣きそうになりました。もう一つのビデオでは、人が蒸発・炭化して吹き飛ばされてしまったシーンを見て、怖くなりました。足に傷を負った女性の話を聞いて、また、悲しくなりました。私も原爆先生のように大きなことはできないかもしれませんが、将来家庭をもつたら、近いところから、次世代に、今日学んだことを話して、戦争の恐しさ、戦争はしたくないという気持ちを伝えていきたいと思いました。そして、今日帰ったら、両親や妹に、原爆先生に学んだことを話したいです。今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆ドームが、原爆の資料館などにい
き、原子爆弾のことは、少しは知っていたけど、原爆
先生池田さんの話をきいて、ぼくが知っていることより、非
惨たということを知りました。原爆先生がいなければ、こ
なに悲惨なことを、後世に訴える人はどんどん減ってい
ます。これからも頑張ってください。今日の特別授業は、
戦争や核兵器の悲惨を教えられる特別な授業と
なりました。資料館にいて、また戦争のことについて、またあ
まり知らなかったのも、あまり分からなかったりしましたが、今回の授業
で改めて、核兵器や原子爆弾のことがわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田貞徳先生授業ありがとうございました。
 僕は「平和について考える」を授業をしましたが
 がこの授業で、原子爆弾の本当のお話を
 しました。最後の方にして資料館
 は、僕もお父さんが言った「おれは」のことに賛成
 長崎の資料館に行って、そのパンフレットを
 もらって、イラストを描いたら「熱線というガス
 ルズルにはおれ落ちた少女」というのがあり、それ
 と、展示してあるお話を、またくちかいました。
 この授業で、僕は戦争のお話と、原子爆
 弾のお話を改めてしることができた。
 これからも、この世界が平和であること、
 そういふことを僕は原真といふ。
 90分の授業、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、池田眞徳さんの話を聞いて、原爆とい
うものが、いかにおそろしいものかを知りました。
私は、戦争はない時代が続けばいいと思いま
した。
なぜなら原爆一つで、24万人の被爆者と14
万人の死者が起っているからです。
私は、原爆というものがなくなることで、平和が
くると思いました。その考えをもつきっかけに
なったのは、池田眞徳さんの話を聞いたから
です。
この体験は、貴重だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話を聞いて、今、自分が、う、
つうに日々をすごしていることにものすごく感謝
しています。

たしかに、戦争を経験した人の気持ちは、どんな
に、とれたけ苦しいことかをつたえられても、経験
した人の気持ちに比べたら、差がありすぎでしょう。
どんなに、とうじの人のひさんさをつたえても、私たち
には、その苦しみは、分からないでしょう。

しかし、この原爆先生の言葉を聞き、とうじの人に
ちの気持ちにな。てみると、戦争という物が、
いかに、人を苦しめているのかを考えると、
戦争はやる意味がないと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

熱心に私たちに授業をして下さいました。
 知らないことや、知っていたものをより具体的に伝えてくれました。
 画像を使い、私たちに分かりやすく、授業をして下さいました。
 広島、長崎に落ちた原爆。たくさん死傷者がいました。
 だからこそ原爆先生は、私たちに与えただけの悲しみなどがあるのか、当時の人になりきり説明をして下さいました。
 でも、この体験、受講したのは、まだ数えられるくらいの人々しかいません。だから、身近な人々に伝えていく必要があります。原爆を落とした経緯、
 ひどいことになったこと、そして、父が体験したことすべてを伝えてくれました。この授業を受けて、武器を使い人を殺すというのは、大変よくなりと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業ありがとうございました。

私も戦争については国語の授業で調べたことはありましたが、**実体馬鹿**をもとにしたお話では、想像をこえるような生々しさで、**背筋がゾク**としました。

一番びっくりしたのは、**熱線**の言語です。太陽から地球まではすごい遠くて、それで6000℃なら、生活できると思いますが、

けれど太陽よりも熱い7000℃のかたまりが地上600mに行ったら、**熱すぎ**てすぐに死んじゃうと聞き、人間はもういんだな、と改めて感じました。

ちなみに、被爆の後の症は、DNAによって受けつがれるものなので、また、死ぬまでずっとその症状と闘っていかなければいけないのでは、とても気になります。

最後に、今まで400校ほどの学校を回っていると言っていました。これからも、この活動を続けてほしいです。

戦争の実態を知らないで、生きている私たちのような子供に、戦争の悲しみをずっと伝えていってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

先日は、池田義三さんのつらい体験を、お話ししていただき、ありがとうございました。改めて、原子爆弾のおそろしさを知りました。原子爆弾は、火薬ではなく、ウラニウムという物が入っていたんですね。広島に、投下された原爆「リトルボーイ」には、ウラニウムが1kgしか入っていませんでしたが、広島に大きな被害があり、びっくりしました。その他にも、いっぱい知らないことや、びっくりしたことがあります。この話を聞いて、私は、より戦争をなくそうという気持ちが強くなりました。これからも、つらいと思いますが、広島での原爆を止め、今戦争がおこっているところかの国の戦争も、なくなったらいいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話で、被爆者の人が、わけどのせいで、うでを上げて歩くのは知っていましたが、熱のせいで人間の水分がすべてなくなり、一しゅんのうちに炭になってしまっていたのは、初めて知りました。

他にも、地下のコンクリートのトイレの中において助かった人の話など、とても勉強になりました。しかし、とくに心に残ったのは、被爆して、ひふがズルズルになっていたりした人達の話です。「助けて...」「助けて...」と兵隊の人のトラックに乗ろうとして、自力では上げられない人たちを上げようとして、手をつかんだけど、ひふがズルリとむけて、転がり落ちてしまったりする人達の話は、本当に心に残りました。きっと、一生忘れないと思います。

今回はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

(はくはした火の玉)

初めてしたことには、直径200mで表面の温度7000℃と中の温度100万℃ということと、衝撃波の毎速500mで音の音速350mで衝撃波の方が速いということです。あと、爆心直下が3~7000℃と15℃です。そして、落下地点が600mとはなれているのに、3~7000℃の熱いなんとなしりました。

人が炭の固まりになり、一瞬にして消えることをして僕はびっくりしました。

そして、自分が出来ることは、大人になり、武器を作る仕事をしないで、けして暴力をふるわないと決めました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

分かつやすく、広島¹の原爆について教えて頂いて、ありがとうございました。

授業を受けて、多くのことを知りました。例えば、たまたまのウランで、多くの命を失ない、太陽の表面温度より高い温度を出せることや、広島市の人口の、約40%の人々が亡くなったということから、戦争のおそろしさを、よく知ることができました。また、エラ・ゲイという名の由来が、原爆を投下する機体の大佐の母親ということからも、落とす方も、様々な苦悩があるのだと思いました。戦争で原爆が落ちた国は、現在日本だけと聞いたので、これからも、多くの人々に原爆のおそろしさを伝えてほしいです。たくさん学ぶことがあったので、ためになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆でこんな恐ろしい物語があったとは全く知りませんでした。人々が"こんな目"にあい、苦しい思いをし、大切な仲間を失う。それが"戦争なんだな"と学びました。私達クラス全員は前、戦争について、平和についての事を勉強しました。しかし、この勉強で学びきれなかったことを今日学んで、もっとくわしく平和を学びきれたと実感しました。池田さんもどんな思いで人々を助けていたかという事も知ることができました。私は今日、この学習をして、このような事が一生おきないように、身近な所から戦争につながるようなことをしない!と考えました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この話をきいて、戦争は怖いんだなど改めて感じた。今の世界では核がたくさん使われている。その中でも日本はやはり原爆被爆国なので、後世に訴えることが必要だと感じた。原爆や核などは本当におそろしいものなので、もう一生こんなことにならないでほしいと思った。

この話で身についたことがたくさんあった。1つは戦争は人の命をうばう怖いもの2つ目はもうぜったいに戦争はしないこと。

• いまの日本や世界の人々は平和などといっているけれど、本当は戦争をしっかりと理解してから言う言葉であり、その戦争をなくすことに努力した人々だからこそ平和といえるのではないか。その平和への道へ一歩ふみ出するために、大人になったら、今回ならった授業を手本にして日本や各国に訴えたいなと思っ



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今回の授業で改めて原爆のおそろしさを知った。「はだしのゲン」などを見ている一年生の子供に見たのですが、原爆先生の言っていた「はだかえくれている」まさにそうでした。もたえ苦しむ人々が誰かに助けを求めている姿が今もよみがえります。

アメリカと日本が昔戦争した事で、今この日本は平和にやっています。

ですから、戦争の記憶は消すてはいけません。これからは、やてはいけないと思う。

そのためには、戦争で残った建築物、物を大事にしなくてはならない。

しかし、一番大事なのは、一人一人が戦争をしてはいけないという意識を持つ事。日々の生活、関わりの中で、こころがける事で、少しでもふせげる事ではないかと思う。

原爆先生の授業でたくさん事を学びました。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/18

ぼくはこの特別授業を受講して、広島がこの時どのくらい大変だったのかがよく分かりました。広島に原爆が昔、落とされたのことは知っていましたが、どのような感じで落とされたのか、原子爆弾はどのようなものだったのかなどは分かりませんでした。

原爆がどのようなものかを知って、決してこれからも使っていないことかよく分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、先生の話を聞いて、屍、と人のためになにかをやるということが大七カにしようと思いました。

原爆のおそろしさを、七くなくなりました。たまたまのことをかんがえると、自分たちの中では、甘みでいような気がします。

実際に体験した人と、ただ話をきいている人とは、想像のじげんがちがうことを、わかりました。

さいは、聞いた時、ぼくは「原爆、こおのな〜」と、おしかりの気持ちでいっていました。でも、せ田さんのお父さんの話をきくと、ほんとうにこおか、なんだという、かんじができました。

でも、その想像のちがいがあからこそ、一人一人が、しげんに、せ田さんとついでに、なんだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7000℃の少年、リトルボーイのたった1kg
のウランで、14万人の人々が亡くなった
とは、とてもくやしく思います。

広島に原爆がおちた8月6日ですが、あまり、
重大ではなく、死者の数など考えてもい
ませんでした。

しかし先生の話をおきいて、ほんとうの原
爆を知ることができました。まさか、人の
皮がむけたり、ウツがわいたりしている
とは、思ってもいませんでした。

もし、あの日、広島、小倉、長崎の空気が
悪かったら、今も、どこかで、原爆が使
われているにちがいないと人。

最後、我にもどったとき、自分の体が
前のめりになっていました。

義三さんの体験談は、教科書や、
本にはないので、とても当時の
気持ちがい分かりました。

被爆したすべての方の健康を願います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、原爆のおそろしさ、ひさんさを知りました。前に一度受けた国語の授業で、「平和のとりでを築く」という文章を読みました。その時初めて知った原爆ドームの写真を見て、私には「原爆」のことがよく分かりませんでした。しかし、今日、原爆先生のお話を聞いて、原爆のおそろしさ、被爆者のひさんさ、爆心地の悲しさがよく分かりました。原爆先生が話してくださった、黒コゲになった人々の様子を思い浮かべると、とても目の奥があっくなりました。今日は、特別授業をしてくださって、ありがとうございました。